

2007年 4月 13日

自社設計・施工の分譲マンションに免震構造が採用されるように積極提案
一般ユーザー向けには分かりやすい「免震マンションQ&A」ホームページを開設

長谷工コーポレーション（本社・東京都港区、社長：岩尾 崇）は、自社で設計・施工する分譲マンション[※]に免震構造が採用されるよう、事業主に対し積極的に提案を行ってまいります。

一般ユーザーに対してはホームページ「マンション百科事典」内に、特別編『免震マンションQ&A』を新設し、これからマンションを購入しようとする方や現在お住まいになっている方に役立てていただけるように、免震構造の効果や仕組みなどをわかりやすく解説しました。

当社は「安全・安心で、快適な住まいの場を提供する」マンションのトップメーカーとして、お客様の信用・信頼を獲得するために安全・品質の確保に全力を尽くしてまいりました。これからも「安全・安心、快適」に配慮したマンション作りの一環として地震災害対策に積極的に取り組んでまいります。

※) 地盤条件などにより採用困難な場合を除く

免震マンションは、1995年の阪神・淡路大震災後に増加して以来、年間およそ50～100件のペースで建設されていると推定されています。今年4月には住宅性能表示制度が改正され、免震建築物に関する表示事項が新規追加されることになりました。また、住宅性能評価書で免震と評価されたマンションや家財について、免震建築物割引をする地震保険も登場するなど、免震マンションをめぐる環境は整いつつあります。

当社でも早くから免震マンションの技術開発に取り組み、事業主への提案を続けてまいりましたが、災害に対する意識の高まりや環境整備を受けて、免震マンションのニーズが今後ますます高まっていくものと考え、取り組みを更に強化してまいります。

一般的にはまだ浸透していない免震マンションの基礎を学べるように、ホームページも新設しました。新設したホームページ“免震マンションQ&A”では、「免震マンションって?」「免震の効果は?」「地震でも資産を守れるの?」といった基本的な情報を、一問一答形式でわかりやすく解説しています。一般的な耐震構造と免震構造の揺れの違いをアニメーションで表現したり、写真やイラストを使い、視覚的にも理解しやすいように工夫しております。

マンション百科辞典HPアドレス：<http://www.haseko.co.jp/hyakka/>

【長谷エコーポレーションの免震マンション施工実績（施工中含む）】

(首都圏)	12件・33棟・2,398戸
(近畿圏)	3件・10棟・850戸
(中部圏)	1件・1棟・153戸
全体合計	16件・44棟・3,401戸

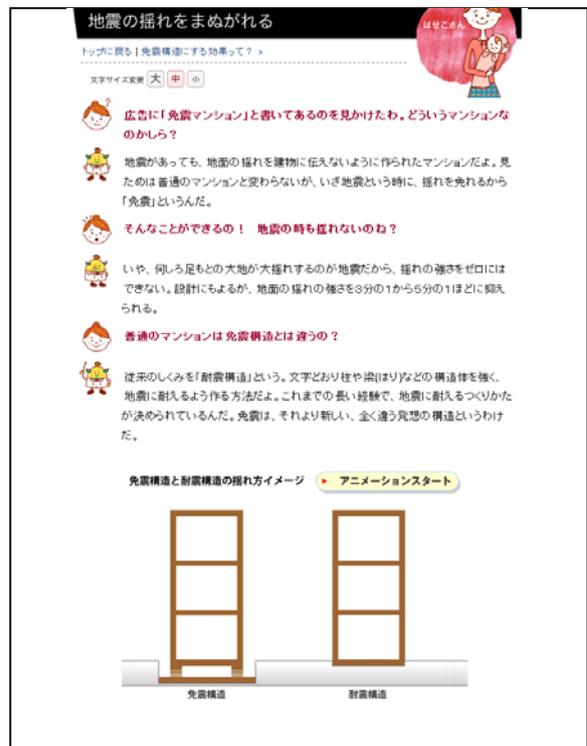
【「免震マンションQ&A」 目次】

1. 免震マンションって？「地震の揺れをまねがれる」
2. 免震構造の効果は？「中の人と物を揺らしにくい」
3. 免震構造の仕組みは？「免震装置が揺れを吸収」
4. 住んでいる人の感想は？「地震発生に気づかない人も」
5. 点検や補修は必要？「安心の為にはメンテナンス」
6. 地震でも資産を守れるの？「人命・家財、そして建物も守る」
7. マンションの資産評価は？「安心」が資産価値に」
8. 免震マンションの将来性は？「ニーズの高まり、本格普及はこれから」

【「免震マンションQ&A」 ホームページ】



[免震マンションQ&A トップページ]



[1.免震マンションって？（一部抜粋）]